

答え合わせ・解説

問1	答え 2 貿易	貿易を多様化させることで、国際経済のショックを吸収しやすくなります。例えば、加工品を輸出し、様々な国から多様な原材料や機械を輸入することで、経済の自立性を高める試みが進められています。
問2	答え 1 アブジャ	アブジャは国のほぼ中央に位置する内陸都市として計画的に建設されました。特定の民族や宗教の影響を避け、国全体の調和と統合を象徴する首都として機能することを目指しました。インフラ整備が進み、現在では政治の中心として都市化が急速に進展しています。
問3	答え 4 盆地	盆地は地質学的に周囲より低い位置にある平地を指します。コンゴ盆地は、アフリカの中央部に位置し、世界的に見ても非常に広大な面積を持つ盆地です。赤道が通っており、一年を通じて気温が高く雨が多いことが特徴です。
問4	答え 1 熱帯雨林	熱帯雨林気候は、乾季がほとんどなく一年中高温多雨なのが特徴です。コンゴ盆地にはこの気候によって、非常に広大で複雑な構造を持つ熱帯雨林が広がっており、多様な生物が生息する「地球の肺」とも呼ばれる貴重な生態系を維持しています。
問5	答え 4 デルタ	デルタ（三角州）は、川の流れが緩やかになった河口付近で、運ばれてきた砂や泥が積み重なってできる地形です。ナイル川のデルタは広大かつ肥沃な平野として古くから知られており、エジプトの主要な農耕地帯となっています。
問6	答え 1 スコール	スコールは夕方などに突然降り出し、激しい勢いで雨を降らせませんが、短時間で止むことがほとんどです。これにより、大地は冷却され、再び太陽が顔を出すこともあります。
問7	答え 3 園芸農業	園芸農業とは、果樹や野菜、花きなどを栽培する農業形態です。ケニアでは特にバラなどの切り花の輸出が盛んで、ヨーロッパの主要な供給源となっています。空輸技術の向上や冷房施設など流通網の発達により、鮮度を保ったまま市場へ届けることが可能になりました。
問8	答え 4 疎林	疎林は、木々の間隔が広く、地面に日光が届きやすいため、その下には背の高い草が広がります。このような景観はサバナと呼ばれ、多くの草食動物が生息する環境にもなっています。
問9	答え 2 ナイル川	ナイル川は全長が非常に長く、アフリカ大陸の東部から北上して地中海に注ぎます。その河口付近には広大なデルタ（三角州）が形成され、古くから多くの人々が定住して農業や交易を行ってきました。エジプトにとって、この川は生命線ともいえる貴重な水資源です。
問10	答え 3 原油	ナイジェリアはアフリカ有数の産油国であり、採掘された原油の輸出によって多額の外貨を稼いでいます。この石油産業は、国のGDP（国内総生産）の大きな割合を占め、国家の経済発展を牽引する中心的な役割を果たしています。
問11	答え 2 ダイヤモンド	金と並んでダイヤモンドの生産は、同国の経済成長を支える強力な基盤です。世界的に見ても高い品質のダイヤモンドが産出され、国際的な市場においても重要な地位を占めています。これらの資源輸出による利益が、工業化やインフラ整備を促進する原動力となってきました。
問12	答え 4 アディスアベバ	アディスアベバは、アフリカ連合（AU）の政治的中心地です。市内に置かれたAU本部は、大陸全域の平和維持や経済政策を協議する場として機能しています。多くの国際会議が開催されるため、アフリカの外交の玄関口とも言える都市です。
問13	答え 1 アフリカ連合	アフリカ連合（AU）は、アフリカ大陸のほぼすべての国が加盟する地域協力機構です。主な目的は、大陸内の紛争解決、民主主義の推進、そして加盟国間の経済協力を進めることです。本部がエチオピアに置かれ、アフリカの声を国際社会に届ける重要な役割を担っています。
問14	答え 2 アスワンハイダム	アスワンハイダムは、1960年代に建設された巨大な多目的ダムです。このダムにより、ナイル川の水量をコントロールできるようになり、エジプト全土への農業用水の安定供給と、工業化に必要な膨大な電力供給が可能になりました。
問15	答え 4 高温多雨	この環境は「高温多雨」と呼ばれ、植物が育つには最適な条件です。そのため、巨大な森林が広がる熱帯雨林が形成され、多種多様な生物が生息する独特の生態系が維持されています。
問16	答え 2 カイロ	カイロはエジプトの政治・経済・文化の中心地であり、アフリカ大陸でも最大級の人口を抱える巨大都市です。周辺には古代エジプトの象徴であるピラミッドやスフィンクスなどの世界遺産が点在しており、歴史的な重要性和近代的な都市機能が共存している点が大きな特徴です。